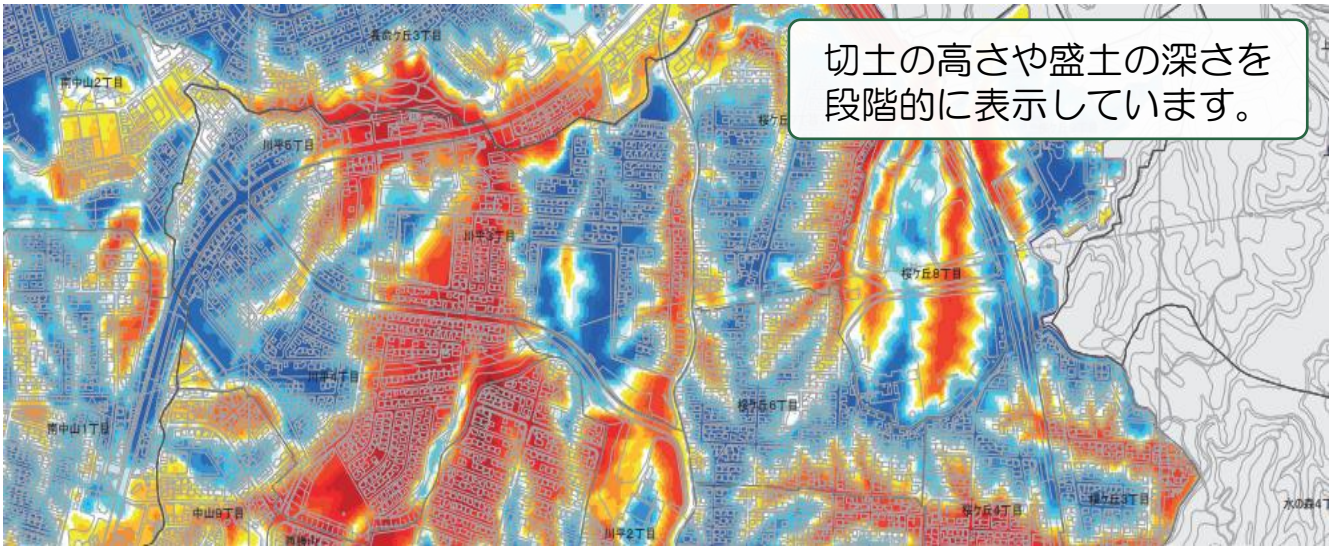
仙台市宅地造成履歴等情報マップ

（切土・盛土図）を確認しましょう

仙台市では、宅地造成前後の地形データを比較し、標高差や地形の変化から切土・盛土のおおむねの位置や規模を色分けして表示しています。お住まいの地域の地形の成り立ちを知るための参考情報としてご利用ください。

切土・盛土図の表示イメージ



※色は宅地の安全性や危険度を示すものではありません。

切土・盛土図を確認する

1 HP上で見る方

切土・盛土図を確認する ▶

※仙台市宅地造成履歴等情報マップへ移動します

2 紙面から見る方

※カメラで読み取る

3 検索する場合

仙台市　切盛マップ　検索

切土・盛土図の見方や利用上の注意は、裏面のQ&Aをご覧ください。

Q&A

１　切土・盛土図とは、どのような図ですか？

1958年～1968年の旧都市計画図及び1947～1948年に米軍が撮影した空中写真と、2008年の現地形図を重ね合わせ、それぞれの標高値を比較して、切土の高さや、盛土の深さを色分けして示した図です。

２　図の色は、安全性や危険度を表しているのですか？

色は造成前後の標高差を表しています。切土・盛土図からお住まいの地域の地形の成り立ちを知り、日頃の防災意識や宅地の管理・保全に役立ててください。

ただし、この図から個々の宅地の安全性や危険度を直接判断することはできません。宅地の安全性は、地形、土質、地下水、擁壁等の状況など、様々な条件により異なります。

３　個々の敷地まで確認できますか？

切土・盛土のおおむねの位置を示す参考図であり、個々の敷地の造成履歴を特定・証明するものではありません。また、地図やデータの精度による誤差を含みます。

４　市内のすべての地域を確認できますか？

造成前の資料が残っている地域を対象に作成しています。また、造成前後の標高差が１メートル未満の場所など、切土・盛土情報を作成できない範囲は、図面上で「切土・盛土区分範囲外」と表示しています。

５　マップを確認した後は、どうすればよいですか？

マップは、お住まいの地域の地形の成り立ちを知るためにご利用ください。あわせて、宅地所有者等が、日頃から宅地、擁壁、のり面、排水施設などの状況に関心を持ち、適切に管理・保全することが大切です。

【問い合わせ先】仙台市都市整備局建築宅地部宅地保全課
電話　022-214-8450　FAX　022-214-8598